

横三労連新聞 第110号



2015年11月9日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



2015.10.30 第26回横三労連定期大会@県庁5階大会議室 次年度役員

単組活動報告第6回

神奈川みなみ

医療生協労働組合

第26回定期大会盛況！

横三労連第26回定期大会は、10/30(金)、県合同庁舎5階会議室で開催され、代議員31名を含む50名近い参加者で盛況でした。

来賓は、神奈川労連の山下副議長と、神奈川県商工労働センターの荒井副所長からご挨拶をいただきました。

討議では、参加した全ての組合から近況報告が行われ、特に三浦市職労からは、お隣の鎌倉市職労が現在、組合事務所を追い出されようとしている状況の報告がありました。鎌倉市職労では、組合事

務所への泊まり込み支援が行われ、夜中の2時まで防衛にあたっているそうです。

よこさん合同労組の佐藤代議員は、新たに作成したリーフを紹介し、「組合員の声」を書いた3人は、争議後も組合にとどまって活動を続けていると紹介しました。

11/10の秋の地域総行動では、自交総連の仲間とともに、未加盟のタクシ一会社の労働組合を訪問する相談もできました。

医労連神奈川みなみでは、昨年からパート労組員を執行委員に起用し、労組への結集が高まり、先日の定期大会には、史上最高の労組員が参加しました。大会での論議も、「執行委員になって得する事」が出しあわれるなど、大いに盛り上がりました。

しかし、この4月の介護報酬の大幅引き下げに加え、患者減により経営状況が急激に悪化し、資金繰りの困難が進行しています。年末一時金は、わずか0.2ヶ月という、信じられないような低額回答が出されました。しかも管理者も同率で一時金を貰うというのです。これでは年を越せない労組員が多数発生します。団交では、少なくとも管理者は一時金を返上して、その分労組員に還元しろと迫りました。労組は今後、スト権を確立し、11月18ないし19日に行われる全員団交で、状況を打開しようと頑張っています。



合同労組のリーフ、好評です！

よこさん合同労組で作成した2千枚のリーフは、横三労連の大会に続き、全神奈川地域労組協議会定期大会でも、「素晴らしいリーフレットだ」好評を博しました。11/3の横須賀ALLsのパレード(左写真・阻止連ニュースより)でも、若いお母さんを中心に30部ほど配布し、「萌え系ですね！」と評判になりました。また連合系の「ユニオン横須賀」にも配布し、ともにたたかう意思のある事を伝えました。このリーフは11/22(日)3時より、京急久里浜ロータリー側で配布します。